

Title	保安組織
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 108 P.19-P.19
Issue Date	1999-10
Text Version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/11094/11431">http://hdl.handle.net/11094/11431</a>
DOI	
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

## 保 安 組 織

低温センターにおけるヘリウムの液化は、高圧ガス保安法の定める高圧ガス製造に該当します。このため、同法により保安組織を設けることが義務付けられています。平成11年10月1日現在の保安組織は次の通りです。

	吹 田 分 室	豊 中 分 室
保安総括者	村 井 眞 二 (工学研究科長)	宮 西 正 宜 (理学研究科長)
〃 代理	濱 口 智 尋 (センター長)	都 福 仁 (副センター長)
保安管理技術者	百 瀬 英 毅	徂 徠 道 夫
〃 代理	片 岡 俊 彦	松 尾 隆 祐
保安係員	牧 山 博 美	鷹 岡 貞 夫
〃 代理	大 寺 洋	石 塚 守

※本学では、キャンパスが2箇所に分れている等の理由により、保安統括者の権限が総長から工学研究科長と理学研究科長へ委任されています。